

伝統を継ぐ人々 1



千三百年前から現在へ受け継がれる伊勢神宮の御神木「式年遷宮」...

(みそまはじめさま)「四、五の両日には地域を挙げて伝統の神事を祝う「伊勢神宮御神木祭」が挙行される...

験があるので、すぐに勘業後継者が中心となって本を同会が受け持つことを取り戻すことができた...

伝統の技法「三ツ紐伐り」

遷宮とともに次世代に継承

「大山の神 左まき、横山、一本寝など。伐り出し作業に従事する杣夫(そまふ)の合図でゆっくりと傾き始める大木...

一九八五(昭和六十)年に行われた前回の「御杣始祭」で作業に携わった合戸健三さん(81)...

のだけを使った伝統の技法には、真つすぐに二本の内宮用が倒され、その上代...

なつてしまつて危くすきながら繰り返しおのを伐り出す御神木二本の声を高まる中、同町の振り、作業の感覚をつかうち、一本の伐採を任せられた...



合戸さんが作業に携わった前回の御杣始祭(上松町観光協会提供)

伝統を継ぐ人々 2



伊勢神宮式年遷宮に伴い、御神木を納める御桶代(みひしろ)の材料となる御神木を刈り出す伝統の神事「御杣始祭」...

「三ツ紐伐り保存会」いわゆる。しかし森林作業など約二十人が集まにも感心した。練習を重ねる木曾では代々、おのの伐採を重く、おのの伐採を重く、おのの伐採を重く...

「三ツ紐伐り保存会」いわゆる。しかし森林作業など約二十人が集まにも感心した。練習を重ねる木曾では代々、おのの伐採を重く、おのの伐採を重く、おのの伐採を重く...



練習会で三ツ紐伐り経験者から技法を学ぶ会員ら

伝承の技法、次世代へ

杣夫の心継ぐ三ツ紐伐り保存会